

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

MESC TECHNICAL NEWS

No. M7700-92-9902

7754グループ アドレス出力機能使用上の注意事項

1. 対象品種

7754グループ： M37754M8C-XXXGP, M37754M8C-XXXHP, M37754M6C-XXXGP, M37754M6C-XXXHP, M37754S4CGP, M37754S4CHP, M37754FFCGP, M37754FFCHP

2. 注意事項

7754グループのスイッチング特性(図1)において、アドレスホールド時間 [$t_{h(WR-A)}$ 、 $t_{h(RD-A)}$] は最小10nsと規定していますが、アドレス出力機能を選択し、ポートP91～P93端子をアドレスA20～A22出力とした場合のアドレスホールド時間につきましては、表1のように最小5nsとなります。アドレス出力機能をご使用の際にはご注意ください。

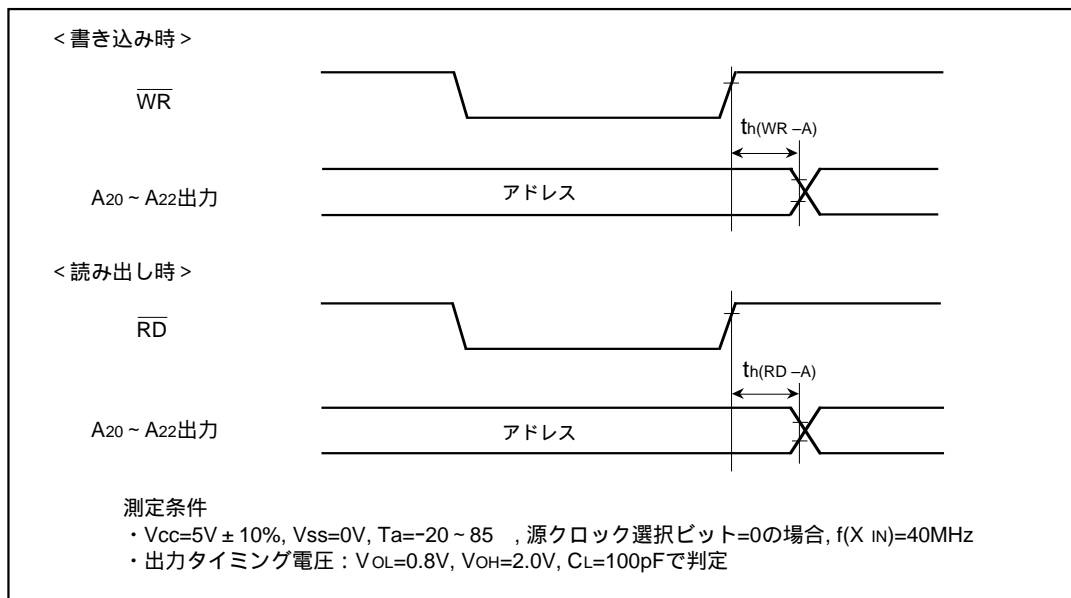


図1 \overline{WR} 、 \overline{RD} 信号とアドレス出力(A20～A22)のタイミング

アドレス出力機能選択時のスイッチング特性

条件 ($V_{CC}=5V \pm 10\%$, $V_{SS}=0V$, $T_a=-20 \sim 85$
 メモリ拡張及びマイクロプロセッサモード
 高速走行(3 /4 /5 アクセス) / 低速走行(2 /3 /4 アクセス)

表1 スイッチング特性

記号	項目	2 アクセス		3 アクセス		4 アクセス		5 アクセス		単位
		最小	最大	最小	最大	最小	最大	最小	最大	
$t_{h(WR-A)}$	A20 ~ A22アドレスホールド時間	5		5		5		5		ns
$t_{h(RD-A)}$	A20 ~ A22アドレスホールド時間	5		5		5		5		ns

上表の数値は、外部クロック入力周波数には依存しませんので、バスタイミングデータ算出式による計算は必要ありません。